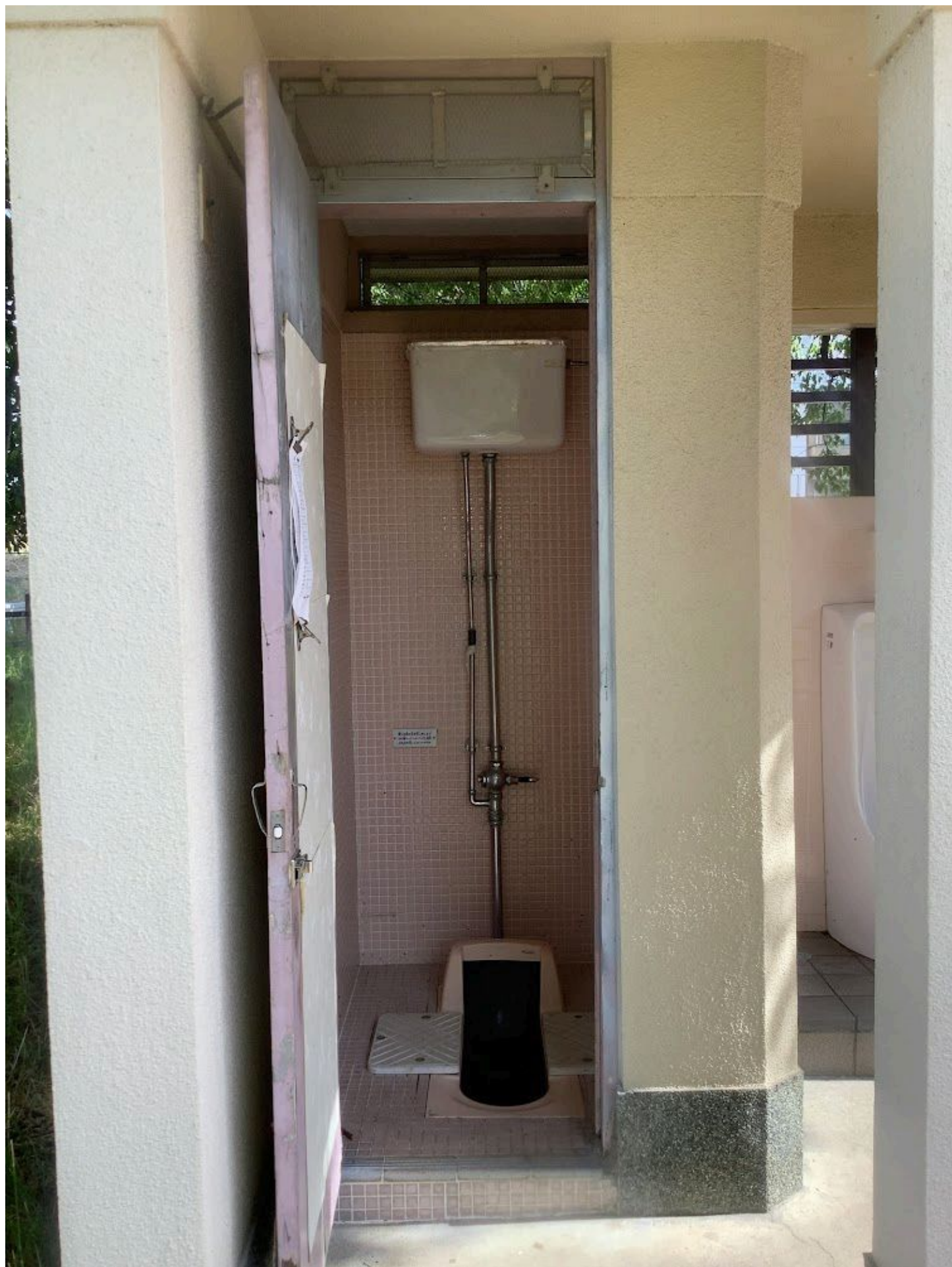


①川原口公園

①川原口公園





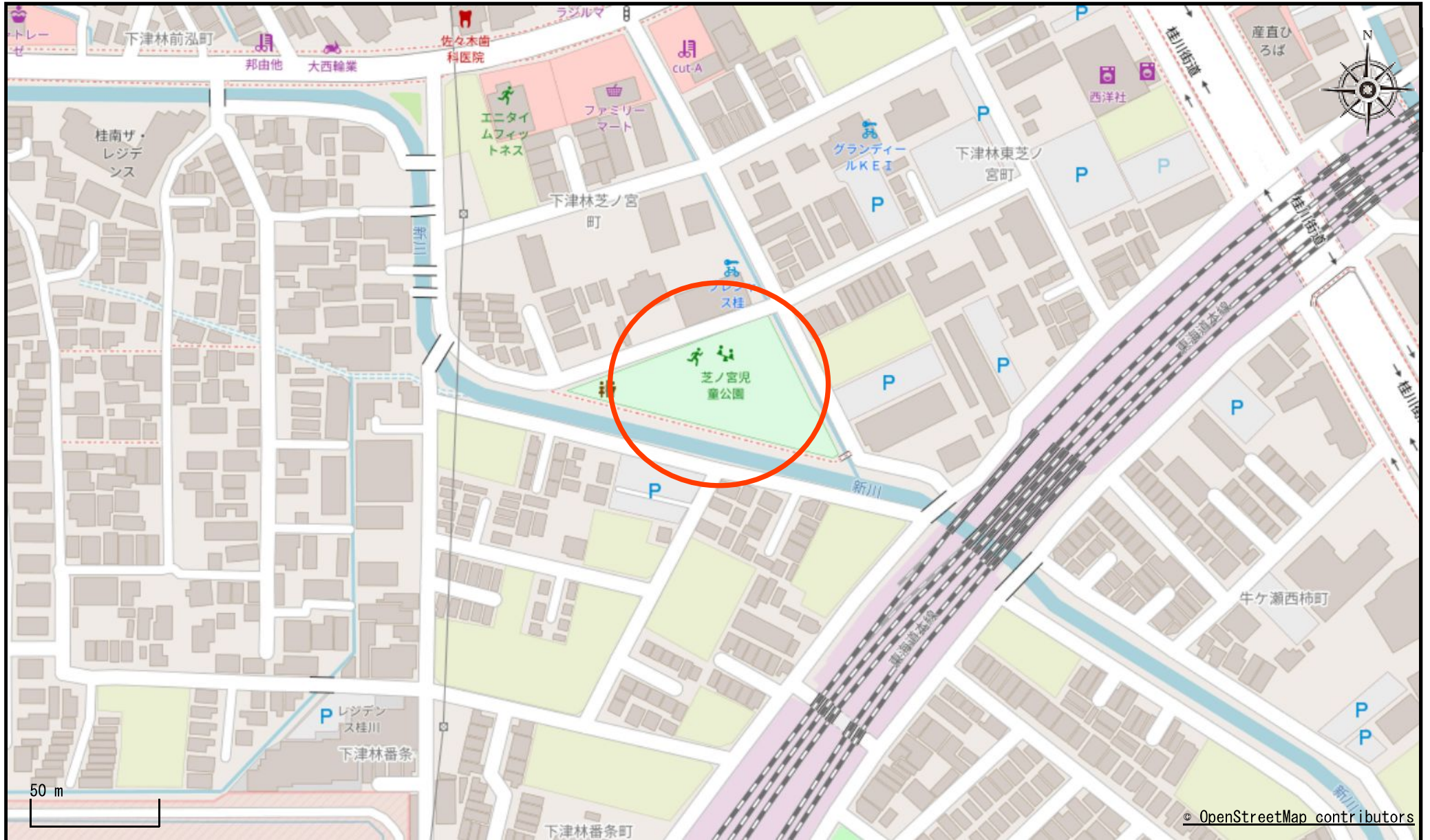






②芝ノ宮公園

②芝ノ宮公園





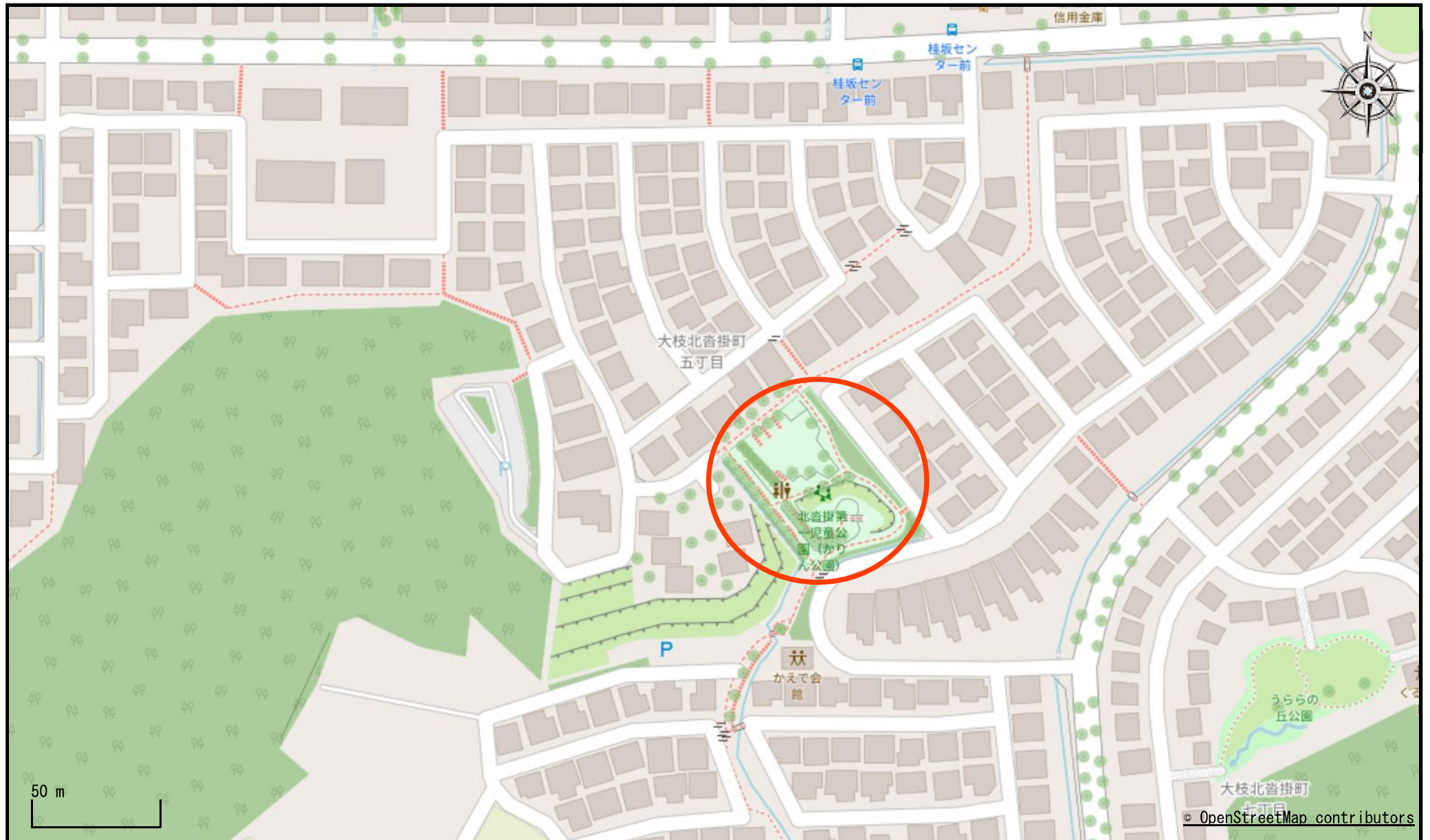






③北沓掛第一公園

③北沓掛第一公園









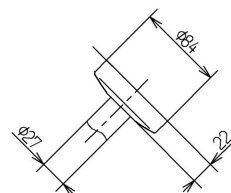
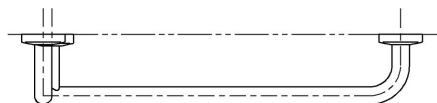




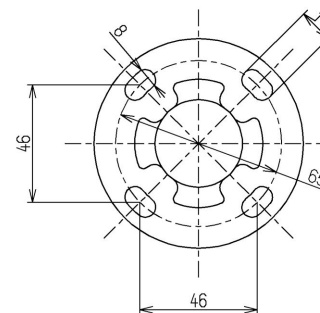
製品型番等

【ハイタンク形式】→ロータンクに
BC-P110SM(便器) + DQ-PA150CH(タンク)(メーカー:LIXIL)

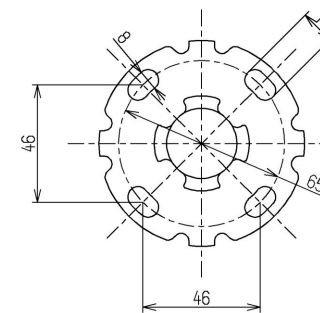




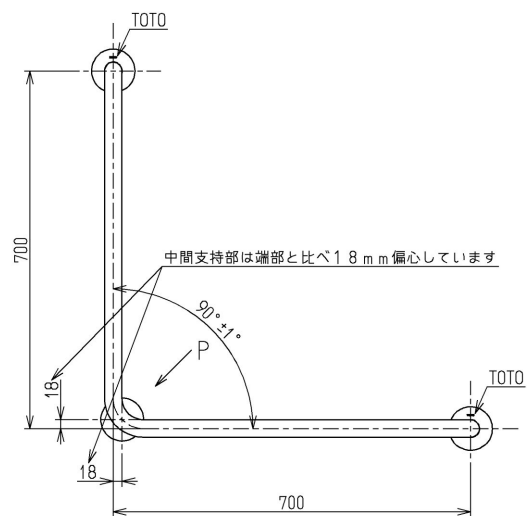
P視(1:5)



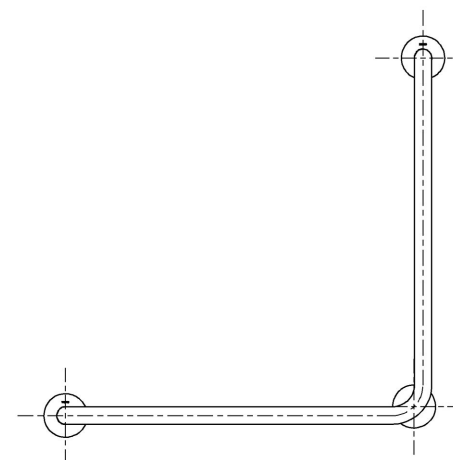
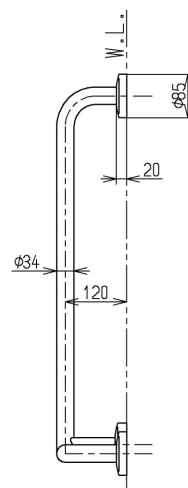
両端部取付座詳細(1:2)



中間部取付座詳細(1:2)



左壁設置の場合



右壁設置の場合(1:10)

手すりを取り付ける際は、施工方法にあった当社指定の固定金具を必ず使用してください
材質：ステンレス（SUS304・ヘアライン仕上げ）
※「福祉用具-固定形手すり（JIS T9282）」を満たしています

左右勝手共通

TOTO			単位 mm	名称 L型手すり
製図 辻隆	検図 安立 佐藤	日付 19.02.01	尺度 1:10	700×700・120
備考				図番 T113BL10

施工説明書

パブリック用手すり
ステンレスタイプ

メーカー管理用です

最大使用者体重
100kgまで
材質
(手すり・プラケット・ プラケットカバー) ステンレス(ヘアライン)

KF-312S**J KF-525**J KF-701SJ
KF-910S**J KF-920S70D12J

商品の機能が100%発揮されるよう、
本説明書の内容を十分ご理解のうえ
正しく施工してください。
なお施工完了後、この施工説明書をお客さまにお渡しください。

●商品図

KF-312S**J系

L1	L2	品番	質量
550	250	KF-312S55J	4.9kg
700	300	KF-312S70J	5.6kg

KF-525S**J系

L1	L2	品番	質量
600	250	KF-525S60J	2.5kg
700	300	KF-525S70J	2.7kg
800	400	KF-525S80J	3.0kg

KF-701SJ

質量
4.7kg

KF-910S**J系

L	品番	質量
300	KF-910S30J	0.6kg
400	KF-910S40J	0.7kg
500	KF-910S50J	0.8kg
600	KF-910S60J	0.9kg
700	KF-910S70J	1.0kg
800	KF-910S80J	1.1kg
900	KF-910S90J	1.2kg
1000	KF-910S100J	1.3kg

KF-920S70D12J

※LR共通仕様です。
シール位置はL仕様を表しR仕様は
ロット番号シールが左端(下部)に
きます。

【特注・サイズオーダー品の仕様について】

- 福祉用具一固定形手すりのJIS規格(JIS T 9282)に準拠しておりません。
- JIS規格で規定された社名、体重、品番、ロット番号の記載シールは貼られていません。
- ※JIS規格準拠品は品番末尾が「J」の製品です。本説明書の製品寸法、質量、最大使用者体重はJIS規格準拠品の仕様を示しています。

●安全上のご注意

- 施工前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく施工してください。
- ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 施工後はお客さまにご使用方法を十分にご説明ください。
ご使用方法は、取扱説明書：「●ご使用上の注意 / パブリック用手すりステンレスタイプ」に記載されていますので、必ずお渡しください。
- この施工説明書はお客さまに保管頂くよう依頼してください。

用語および記号の説明

注意

「取扱いを誤った場合に使用者が軽傷を負うか又は物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」



「注意しなさい！」(上記の「注意」と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。)



「してはいけません！」(一般的な行動指示記号です。)



「分解してはいけません！」

分解禁止



「…指示通りにしなさい！」
(一般的な行動指示記号です。)

指示実行

⚠ 注意

強度のある壁・建築構造体に確実に取り付けてください。 ※強度のない壁(石膏ボード・土壁等)に取り付けると手すりの脱落や壁の破損によりケガをする恐れがあります。	禁止
屋外や水没する場所に取り付けしないでください。 ※手すりの破損や脱落により使用される方が転倒し、ケガをする恐れがあります。	禁止
施工時に硬いものをぶつけたり、強い衝撃をあてたりしないでください。 ※商品が傷ついたり、破損して、ケガをする恐れがあります。	指示実行
必ず施工説明書の指示とおりに施工してください。 ※誤った施工方法をされた場合、器具が外れ、ケガをする恐れがあります。	指示実行
建築構造に合った施工方法により、外れたり、ガタが生じないよう強固に取り付けてください。 ※誤った施工方法をされた場合、器具が外れ、ケガをする恐れがあります。	指示実行
浴室など手すりに直接水がかかる場所へ取り付ける場合は、シーリングを行うなど防水対策を行ってください。 ※壁裏に浸水し、家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。特に床固定部に水がかかる場合は、手すり固定部が腐食し、器具が外れ、ケガをする恐れがあります。	指示実行

落下事故防止のため、取付部材や壁面の構造等について以下の取付条件を守り、後述の「●固定方法」に従って、固定してください。

〔乾式壁の場合〕

- 石膏ボード等のボード張りには、木ねじはききません。必ずあらかじめ壁裏に取付木(補強木)を入れ、ねじ込み深さを確保してください。
- 取付木(補強木)は柱または間柱に固定してください。
- ボード張りの厚さは12.5mm以下を想定しています。厚さが12.5mmを超える場合は、越えた分だけ長いねじを別途用意してください。

〔湿式壁の場合〕

- ALC板やコンクリートブロックの中空部には取り付けできません。
- 木ずり下地、ラスボード下地への取付けは乾式壁と同じようにあらかじめ壁裏に取付木(補強木)を入れ、必要なねじ込み深さを確保してください。

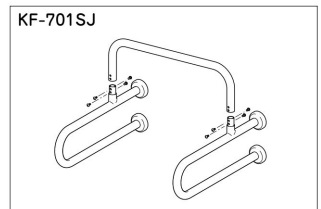
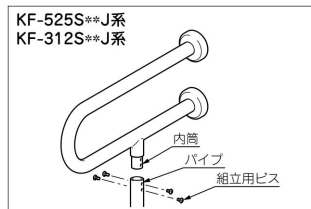
●施工前のご注意

- 施工には別売の施工部材をお使いください。
- 油などの汚れが付着した手で手すりを握らないでください。
※汚れが取れなくなる恐れがあります。
- フン座をずらすときには、必ずまっすぐかつ、ゆっくりとずらしてください。
※ステンレス(ヘアライン)にキズがつく恐れがあります。
- 手すりの取付位置は安全に配慮し、現場で十分ご検討ください。

●施工方法

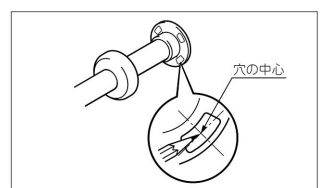
1. 手すりの組み立て

KF-910S**J系以外の品番は、出荷時に手すりが分解されています。そのため、まず、手すりを組み立てます。内筒にパイプを差し込んで付属の組立用ビスでしっかりと締め付けます。
※必ず、組み立ててから、固定をしてください。手すりを固定した後では、組み立てられないことがあります。
※組立時、組立用ビスを強く締め過ぎてバリを作らないよう注意してください。
※組立用ビスについている橙色の緩み防止剤は、施工後はみ出した分を柔らかい布できれいに拭き取ってください。



2. 手すりの取付位置決め

組み立てた手すりを壁・床にあて、現物合わせにて取付位置を決め、下穴位置をマークします。
※必ずフランジ取付穴の中心にマークしてください。手すりをしっかり固定できないことがあります。



株式会社 LIXIL

●商品・施工方法についてのお問い合わせ

お客さま相談センターまで

ナビダイヤル TEL 0570-01-7173

受付時間 平日 9:00~18:00

土日・祝日 9:00~17:00

(ゴールデンウィーク、夏期、年末年始の休みは除く)